

実行計画書目次(個表)

【ビジョン3：生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち】

実行計画番号	実行計画名称	担当所属	頁数
31101	防災対策推進事業	防災危機管理課	3-2- 1
31102	救助物資購入事業	防災危機管理課	3-2- 2
31103	防災情報等収集・提供事業	防災危機管理課	3-2- 3
31104	防災施設環境整備事業	防災危機管理課	3-2- 4
31105	総合防災情報システム整備事業	防災危機管理課	3-2- 5
31106	被災地支援事業	防災危機管理課	3-2- 6
31201	防災啓発推進事業	防災危機管理課	3-2- 7
31202	防災力向上支援事業	防災危機管理課	3-2- 8
32101	火災・救助等活動事業	消防課	3-2- 9
32102	消防啓発事業	消防総務課	3-2- 10
32103	消防施設整備事業	消防総務課	3-2- 11
32104	消防水利等整備事業	消防課	3-2- 12
32105	消防車両等整備事業	消防課	3-2- 13
32106	消防通信施設整備事業	消防総務課	3-2- 14
32201	火災予防事業	予防課	3-2- 15
32301	救急活動事業	消防課	3-2- 16
32302	救急啓発事業	消防課	3-2- 17
32303	救急救命士等養成事業	消防課	3-2- 18
32304	高規格救急車等整備事業	消防課	3-2- 19
32401	消防団活動事業	消防署	3-2- 20
32402	防災資器材等整備事業	消防署	3-2- 21
33101	交通安全運動事業	交通防犯課	3-2- 22
33102	放置自転車対策事業	交通防犯課	3-2- 23
33103	交通安全施設整備事業	交通防犯課	3-2- 24
33104	歩道整備事業	交通防犯課	3-2- 25
33201	防犯事業	交通防犯課	3-2- 26
33202	暴力追放事業	交通防犯課	3-2- 27
33203	犯罪被害者等支援事業	交通防犯課	3-2- 28
33204	防犯灯設置費補助事業	交通防犯課	3-2- 29
33205	防犯カメラ設置事業	交通防犯課	3-2- 30
34101	地方道路整備事業（道路）	道路整備課	3-2- 31
34102	地方道路整備事業（街路）	道路整備課	3-2- 32
34103	県営事業負担金	道路整備課	3-2- 33
34104	幹線道路用地業務	土木用地課	3-2- 34
34105	地方道路整備事業	土木用地課	3-2- 35
34106	地方道路整備事業（街路2）	道路整備課	3-2- 36
34201	幹線道路計画推進事業	土木総務課	3-2- 37
34202	国県道路整備関連事業	土木総務課	3-2- 38
34203	地籍調査事業	土木総務課	3-2- 39
34204	鈴鹿四日市道路用地先行取得事業	土木用地課	3-2- 40
34301	道路新設改良事業	道路整備課	3-2- 41
34302	舗装事業	道路整備課	3-2- 42
34303	橋りょう整備事業	道路整備課	3-2- 43
34304	道路新設改良事業	土木用地課	3-2- 44

実行計画番号	実行計画名称	担当所属	頁数
34305	歩道整備事業	道路保全課	3-2- 45
34306	道路交通安全対策事業	道路整備課	3-2- 46
34401	橋りょう耐震・長寿命化事業	道路保全課	3-2- 47
34402	舗装事業	道路保全課	3-2- 48
34403	緑化推進事業	道路保全課	3-2- 49
34501	河川整備事業	河川雨水対策課	3-2- 50
34502	水路整備事業	河川雨水対策課	3-2- 51
34503	排水機場等整備事業	河川雨水対策課	3-2- 52
34504	河川協会等負担金	河川雨水対策課	3-2- 53
34505	公共下水道(雨水)施設整備事業	河川雨水対策課	3-2- 54

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	31101	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。				
基本施策	災害対応力の強化				

事業名	防災対策推進事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	職員を対象に実動訓練や図上訓練、研修などを実施するとともに、定期的に対策本部運営マニュアルなどの見直しを行うことで職員の災害対応力の強化を図る。				
-------	--------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	自然災害、武力攻撃事態等の危機から、市民の生命、身体及び財産を守るため、計画の策定、訓練や研修の実施などにより職員の危機管理意識を高め、災害対応力の強化を図る。				
------	----------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・総合防災訓練の開催に係る経費 1,039千円 大規模災害発生に備え、被害を未然に防止し、又は最小限に留めるために、国・県・ライフライン事業者等の防災関係機関と連携した総合防災訓練を行う。 ・受援計画策定業務委託 6,583千円 南海トラフ地震等の大規模災害時における外部からの応援職員等を迅速かつ的確に受け入れるための計画策定を行う。 ・鈴鹿市防災会議開催に係る経費 313千円 等 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円	事業費	9,049	
		財源内訳	特定財源	2,000
		一般財源	7,049	
2025年度 (最終予算額)	・地域地震防災訓練の開催に係る経費 825千円 大規模災害発生に備え、被害を未然に防止し、又は最小限に留めるために、国・県・ライフライン事業者等の防災関係機関と連携した地域地震防災訓練を地域住民と協働で行う。 ・鈴鹿市防災会議開催に係る経費 321千円 等	事業費	2,418	
		財源内訳	特定財源	0
		一般財源	2,418	
2026年度 (当初予算額)	・総合防災訓練の開催に係る経費 1,349千円 大規模災害発生に備え、被害を未然に防止し、又は最小限に留めるために、国・県・ライフライン事業者等の防災関係機関と連携した総合防災訓練を行う。 ・鈴鹿市防災会議開催に係る経費 359千円 等	事業費	2,248	
		財源内訳	特定財源	0
		一般財源	2,248	
2027年度 (計画額)	・地域地震防災訓練の開催に係る経費 900千円 大規模災害発生に備え、被害を未然に防止し、又は最小限に留めるために、国・県・ライフライン事業者等の防災関係機関と連携した地域地震防災訓練を地域住民と協働で行う。 ・鈴鹿市防災会議開催に係る経費 359千円 等	事業費	2,785	
		財源内訳	特定財源	0
		一般財源	2,785	

活動指標	職員を対象とした訓練・研修等の実施回数	単位	回	事業費合計	16,500
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	5	5	5	5	特定財源 2,000
②実績値	7				一般財源 14,500
割合(②÷①)	140%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	31102	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。
基本施策	災害対応力の強化

事業名	救助物資購入事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	市の備蓄物資について、ローリングストックの考え方を取り入れ物資の更新などを行い、備蓄計画に基づいた適正な管理を行うことで災害対応力の強化を図る。
-------	--------------------------------------------------------------------------

事業概要	南海トラフ地震対策として、避難者や帰宅困難者用の備蓄物資を計画的に更新する。 また、アレルギー対応食や乳幼児等に対応した備蓄物資の充実を進める。
------	-----------------------------------------------------------------------------

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・更新する備蓄物資 食糧(レトルトご飯、えいようかん) 3,706千円 ミルク等 272千円 衛生用品(紙おむつ、生理用品等) 678千円	事業費	4,656	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	4,656
2025年度 (最終予算額)	・更新する備蓄物資 食糧(レトルトご飯、固形非常食) 4,111千円 ミルク等 155千円 衛生用品(紙おむつ、生理用品等) 454千円 トイレットペーパー 170千円 【特財】(寄附金)企業版ふるさと納税寄附金 2,000千円	事業費	4,890	
		財源内訳	特定財源	2,000
			一般財源	2,890
2026年度 (当初予算額)	・更新する備蓄物資 食糧(レトルトご飯、固形非常食) 3,737千円 ミルク等 163千円 衛生用品(紙おむつ、生理用品等) 597千円 トイレットペーパー 169千円 食品用ラップ 224千円	事業費	4,890	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	4,890
2027年度 (計画額)	・更新する備蓄物資 食糧(レトルトご飯、固形非常食) 3,691千円 ミルク等 289千円 衛生用品(紙おむつ、生理用品等) 731千円 トイレットペーパー 171千円 ・備蓄管理システム利用料(ライセンス料) 200千円	事業費	5,082	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	5,082

活動指標	アレルギー対応食の充足率	単位	%	事業費合計	19,518		
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳		
①見込値	70	80	90	100		特定財源	2,000
②実績値	78					一般財源	17,518
割合(②÷①)	111%						

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	31104	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。
基本施策	災害対応力の強化

事業名	防災施設環境整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	高齢者や女性などの視点を踏まえた避難所環境の整備を進めることにより、災害対応力の強化を行う。
-------	------------------------------------------------

事業概要	<p>誰もが安心して避難できるよう、避難所環境の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害時において、長期にわたる避難所生活にも対応できるよう収容避難所の環境整備を計画的に実施する。 また、災害時の利用に支障がないよう、収容避難所や防災拠点などの施設に付帯する設備・備品等の適正な維持管理を行う。 ・南海トラフ地震発生時の津波避難対策として、避難に時間を要する高齢者や障がい者、逃げ遅れた住民等の緊急避難場所確保のため、津波浸水予測区域内の民間施設について津波避難ビルの指定を行う。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	1 避難所等環境整備費 ・基幹収容避難所の資機材に係る経費 マンホールトイレ 2,191千円 地震解錠ボックス(6か所) 1,800千円 等 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 (繰入金) すずか応援基金繰入金 524千円 (寄附金) 企業版ふるさと納税寄附金 100千円	事業費	5,338	
		財源内訳	特定財源	2,624
		一般財源	2,714	
2025年度 (最終予算額)	1 避難所等環境整備費 ・基幹収容避難所の資機材に係る経費 マンホールトイレ 1,572千円 地震解錠ボックス(14か所) 6,083千円 等 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 3,820千円 (繰入金)企業版ふるさと納税基金繰入金 2,860千円 (国庫支出金)新しい地方経済・生活環境創生交付金 1,487千円 2 緊急避難場所整備事業費補助 ・津波避難施設整備事業補助金 2,250千円 【特財】(寄附金)企業版ふるさと納税寄附金 1,000千円	事業費	13,535	
		財源内訳	特定財源	9,167
		一般財源	4,368	
2026年度 (当初予算額)	1 避難所等環境整備費 ・平田野中学校防災用井戸工事 17,790千円 ・稲生小学校体育館停電時電源切替装置設置工事 1,901千円 ・基幹収容避難所の資機材に係る経費 地震解錠ボックス(6か所) 2,384千円 等 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 12,431千円 (繰入金)すずか応援基金繰入金 8,802千円	事業費	25,573	
		財源内訳	特定財源	21,233
		一般財源	4,340	
2027年度 (計画額)	1 避難所等環境整備費 ・基幹収容避難所の資機材に係る経費 地震解錠ボックス(6か所) 2,607千円 マンホールトイレ 1,800千円 その他資機材 500千円 特設公衆電話配管等設置工事 617千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 2,762千円 ・修繕費(防災井戸、避難所誘導看板等) 1,000千円 等 2 緊急避難所整備事業費補助 ・津波避難施設整備事業補助金 5,000千円	事業費	11,624	
		財源内訳	特定財源	2,762
		一般財源	8,862	

活動指標	環境整備等を実施した施設・設備の数	単位	か所	事業費合計	56,070	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	10	14	12	10	財源内訳	
②実績値	15				特定財源	35,786
割合(②÷①)	150%				一般財源	20,284

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	31105	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。				
基本施策	災害対応力の強化				

事業名	総合防災情報システム整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				

事業の目的	市民に対し、より分かりやすく防災情報を伝えるため、防災情報プラットフォーム(防災情報の収集や提供を行う仕組み)の更なる充実を図る。				
-------	-------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	<p>近年、頻発・激甚化している水災害や、近く高い確率で発生するとされている南海トラフ地震への対応は急務である。特に、防災情報の取扱いに当たっては、既存設備の機能強化とデジタル技術を導入したシステムの再構築による防災情報プラットフォームの充実を図る必要がある。</p> <p>災害対応において様々な情報を収集し、迅速かつ的確な判断を行い、市民に対して分かりやすい防災情報を伝えるため、経年劣化が進んでいる既存の移動系・同報系防災情報システム等の仕組みを整理し、新たな総合防災情報システムを導入する。</p>				
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	・防災行政無線(同報系・移動系)調査設計業務委託 5,522千円 経年劣化が進んでいる既存の移動系・同報系防災情報システム等の仕組みを整理し、新たな総合防災情報システムの導入に向けた調査設計業務を行う。 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 4,074千円	事業費	5,522
		財源内訳	
		特定財源	4,074
		一般財源	1,448
2025年度 (最終予算額)	事業者募集・選定手続 (2025年度～2042年度債務負担行為 1,173,182千円に物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税を加算した額)	事業費	0
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	0
2026年度 (当初予算額)	・実施設計、工事(機器製作、親局施工、子局施工、総合防災情報システム整備) 320,413千円 【特財】(地方債)緊急防災・減災事業債 320,400千円 ・工事監理業務委託 5,395千円 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 3,622千円	事業費	325,808
		財源内訳	
		特定財源	324,022
		一般財源	1,786
2027年度 (計画額)	・工事(機器製作、親局施工、子局施工、総合防災情報システム整備) 480,619千円 【特財】(地方債)緊急防災・減災事業債 480,600千円 ・工事監理業務委託 8,092千円	事業費	488,711
		財源内訳	
		特定財源	480,600
		一般財源	8,111

活動指標	事業達成率	単位	%	事業費合計	820,041
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	100	100	100	100	財源内訳
②実績値	100				特定財源
割合(②÷①)	100%				一般財源
					11,345

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	31106	基本施策 番号	311	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。				
基本施策	災害対応力の強化				

事業名	被災地支援事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2025年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	大規模災害発生に伴い被災地支援を行うことでスキルや経験が身に付き、職員の災害対応力の強化が図れる。				
-------	---------------------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	大規模災害により被害を受けた被災地に総務省の応急対策職員派遣制度に基づいて職員を派遣し、被災地の復旧・復興支援を行うことでスキルや経験が身に付き、本市において大規模災害が発生した際の職員の災害対応力の強化が図れる。				
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・令和6年能登半島地震の発生に伴う被災地支援に係る経費 359千円 ・令和6年奥能登豪雨の発生に伴う被災地支援に係る経費 211千円 【特財】(県負担金) 令和6年能登半島地震救助費負担金 3,653千円	事業費	570	
		財源内訳	特定財源	3,653
			一般財源	-3,083
2025年度 (最終予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0
2026年度 (当初予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0
2027年度 (計画額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0

活動指標	派遣した職員の人数	単位	人	事業費合計	570
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	19	0	0	0	財源内訳 特定財源 3,653 一般財源 -3,083
②実績値	16				
割合(②÷①)	84%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	31201	基本施策 番号	312	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。
基本施策	市民と地域の防災力・減災力の向上

事業名	防災啓発推進事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 ずか推進事業				

事業の目的	啓発活動の実施により、自分や家族を守るための「自助」や近所や地域の人々が協力して助け合う「共助」の取組を促進し、市民と地域の防災力の向上を図る。
-------	--------------------------------------------------------------------------

事業概要	市民一人ひとりの防災意識を高め、災害時における被害の軽減を図るために、自治会や自主防災組織等に防災研修会や防災訓練を働きかけ、災害への備えや災害時の行動など、自助・共助の重要性について啓発活動を実施する。 また、地域の防災力を高めるための「地区防災計画」の策定を支援する。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・防災研修会の実施に係る経費 144千円	事業費	144	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	144
2025年度 (最終予算額)	・防災研修会の実施に係る経費 141千円	事業費	141	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	141
2026年度 (当初予算額)	・防災研修会の実施に係る経費 147千円	事業費	147	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	147
2027年度 (計画額)	・防災研修会の実施に係る経費 147千円	事業費	147	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	147

活動指標	防災研修会等の実施回数	単位	回	事業費合計	579
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	120	120	120	120	0
②実績値	118				579
割合(②÷①)	98%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	31202	基本施策 番号	312	部局名	危機管理部
				所属名	防災危機管理課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	防災・減災の取組が充実している。				
基本施策	市民と地域の防災力・減災力の向上				

事業名	防災力向上支援事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	地域の防災力の中核を担う自主防災組織の活動支援や、災害による被害の軽減を図る取組を推進し、市民と地域の防災力・減災力の向上を図る。				
-------	-------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	<p>大規模災害時における被害を軽減するためには、地域住民による自主的防災活動が重要であり、自助・共助活動を支援する取組を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共助の中核となる自主防災組織の組織率の向上、育成、活動の活性化を図る。 ・災害時における高齢者や障がい者の安全確保のため、地震対策として災害時要援護者宅の家具固定を推進するとともに、避難対策として個別避難計画策定のための避難経路検索を行う。 				
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	1 自主防災組織の育成に係る経費 ・防災資機材購入費 4,173千円 ・自主防災組織活性化事業補助金 3,000千円 2 災害時要援護者宅の家具固定に係る経費 1,552千円 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 903千円 3 個別避難計画の策定に係る経費 7,700千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 2,000千円 (繰入金)すずか応援基金繰入金 4,482千円 4 木造住宅耐震シェルター設置事業補助金に係る経費 1,500千円 【特財】(県支出金)地域減災力強化推進事業費補助金 750千円	事業費	17,925	
			財源内訳	特定財源
		一般財源		9,790
		2025年度 (最終予算額)	1 自主防災組織の育成に係る経費 ・防災資機材購入費 2,986千円 ・自主防災組織活性化事業補助金 4,000千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 2,900千円 2 災害時要援護者宅の家具固定に係る経費 1,556千円 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 262千円 3 個別避難計画の策定に係る経費 7,700千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 3,100千円 等 4 木造住宅耐震シェルター設置事業補助金に係る経費 1,500千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 750千円	事業費
財源内訳	特定財源			
	一般財源			9,854
2026年度 (当初予算額)	1 自主防災組織の育成に係る経費 ・防災資機材購入費 2,704千円 ・自主防災組織活性化事業補助金 6,000千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 4,352千円 2 災害時要援護者宅の家具固定に係る経費 1,556千円 3 個別避難計画の策定に係る経費 3,146千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 1,573千円 4 木造住宅耐震シェルター設置事業補助金に係る経費 1,500千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 750千円			事業費
		財源内訳	特定財源	
			一般財源	8,231
		2027年度 (計画額)	1 自主防災組織の育成に係る経費 ・防災資機材購入費 4,000千円 ・自主防災組織活性化事業補助金 4,000千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 2,000千円 【特財】(諸収入)コミュニティ助成金 2,000千円 2 災害時要援護者宅の家具固定に係る経費 1,556千円 3 個別避難計画の策定に係る経費 1,000千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 500千円 4 木造住宅耐震シェルター設置事業補助金に係る経費 1,500千円 【特財】(県支出金)いのちを守る防災・減災総合補助金 750千円	事業費
財源内訳	特定財源			
	一般財源			6,806

活動指標	自主防災組織活性化事業補助金活用件数(組織数)	単位	隊	事業費合計	62,629	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	50	57	73	57	財源内訳	
②実績値	43					特定財源
割合(②÷①)	86%				一般財源	34,681

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32101	基本施策 番号	321	部局名	消防本部
				所属名	消防課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策	消防体制の充実強化				

事業名	火災・救助等活動事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	火災を速やかに鎮静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するため、業務上必要な消耗品・燃料を購入し、車両・資器材の保守点検・修繕を行い、消防力を維持する。				
-------	----------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 火災・救助活動等業務上必要な消防車両の消耗品・燃料を購入し、法定点検・修繕を行う。 積載資器材の保守点検・修繕を行う。				
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 消防ポンプ車・はしご車・救助工作車・化学車・指揮車・バイク・広報車等の運用に要する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 車両、資器材等の保守点検及び手数料 火災・救助活動に必要な備品購入費及び消耗品費 三重県防災ヘリコプター連絡協議会、高速道路消防連絡協議会への負担金	事業費	35,166	
		財源内訳	特定財源	8,073
			一般財源	27,093
2025年度 (最終予算額)	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 消防ポンプ車・はしご車・救助工作車・化学車・指揮車・バイク・広報車等の運用に要する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 車両、資器材等の保守点検及び手数料 火災・救助活動に必要な備品購入費及び消耗品費 三重県防災ヘリコプター連絡協議会、高速道路消防連絡協議会への負担金	事業費	38,228	
		財源内訳	特定財源	7,798
			一般財源	30,430
2026年度 (当初予算額)	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 消防ポンプ車・はしご車・救助工作車・化学車・指揮車・バイク・広報車等の運用に要する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 車両、資器材等の保守点検及び手数料 火災・救助活動に必要な備品購入費及び消耗品費 三重県防災ヘリコプター連絡協議会、高速道路消防連絡協議会への負担金	事業費	40,674	
		財源内訳	特定財源	9,062
			一般財源	31,612
2027年度 (計画額)	火災を速やかに沈静化し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護する。 迅速的確な救助活動により、要救助者を救出救護する。 消防ポンプ車・はしご車・救助工作車・化学車・指揮車・バイク・広報車等の運用に要する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 車両、資器材等の保守点検及び手数料 火災・救助活動に必要な備品購入費及び消耗品費 三重県防災ヘリコプター連絡協議会、高速道路消防連絡協議会への負担金	事業費	40,674	
		財源内訳	特定財源	9,062
			一般財源	31,612

活動指標	火災・救助活動における総合訓練回数	単位	回	事業費合計	154,742
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	17	17	17	17	財源内訳 特定財源 33,995 一般財源 120,747
②実績値	22				
割合(②÷①)	129%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32103	基本施策 番号	321	部局名	消防本部
				所属名	消防総務課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。
基本施策	消防体制の充実強化

事業名	消防施設整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	3 公共建築物等整備事業				

事業の目的	防災拠点となる消防施設の整備を進め、消防体制の充実強化を図る。
-------	---------------------------------

事業概要	老朽化が著しい中央消防署北分署、南消防署を整備する。

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	中央消防署北分署及び南消防署の施設整備に要する経費 耐力度調査業務委託 2,033千円 石綿含有分析調査業務委託 200千円 白子分団車庫・待機所の改築 改築工事 56,900千円 解体工事 9,500千円 備品等購入費 1,048千円 PCB廃棄物収集運搬処理 198千円 【特財】(地方債)防災対策事業債 49,700千円 (繰入金)公共施設整備基金繰入金16,000千円	事業費	69,879
		財源内訳 特定財源	65,700
		一般財源	4,179
2025年度 (最終予算額)	天名分団車庫・待機所解体工事費 2,615千円	事業費	2,615
		財源内訳 特定財源	0
		一般財源	2,615
2026年度 (当初予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0
		財源内訳 特定財源	0
		一般財源	0
2027年度 (計画額)	消防施設の整備に要する経費 基本・実施設計 37,536千円	事業費	37,536
		財源内訳 特定財源	0
		一般財源	37,536

活動指標	施設整備数	単位	施設	事業費合計	110,030
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	1	0	0	0	財源内訳 特定財源 65,700
②実績値	1				一般財源 44,330
割合(②÷①)	100%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32105	基本施策 番号	321	部局名	消防本部
				所属名	消防課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策	消防体制の充実強化				

事業名	消防車両等整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	消防車両の整備を進め、消防力の充実強化を図る。				
-------	-------------------------	--	--	--	--

事業概要	鈴鹿市消防本部車両等整備計画に基づき各年度において車両等を整備、新規購入又は更新する。				

年度	事業説明		(千円)	
2024年度 (最終予算額)	消防指令車(52号車)	10,500千円	事業費	26,500
	林野火災用軽四輪車(72号車)	5,000千円		
	消防広報車(64号車)	11,000千円		
2025年度 (最終予算額)	【特財】		事業費	96,929
	(地方債)一般事業債	19,700千円		
	(財産収入) 公用車売却(解体処分)	660千円		
2026年度 (当初予算額)	消防水槽車(25号車)	96,800千円	事業費	96,929
	【特財】			
	(地方債)防災対策事業債	72,600千円		
2027年度 (計画額)	消防車(北1号車)	90,000千円	事業費	150,250
	消防車(北2号車)	60,000千円		
	中間検査旅費	250千円		
2027年度 (計画額)	【特財】		事業費	218,000
	(地方債)緊急防災・減災事業債	150,000千円		
	(財産収入) 不用物品売払収入	250千円		
2027年度 (計画額)	消防はしご車(31号車)	150,000千円	事業費	218,000
	消防連絡車	5,000千円		
	消防はしご車(32号車)オーバーホール	60,000千円		
2027年度 (計画額)	赤バイ(2台)	3,000千円	事業費	218,000
	【特財】			
	(地方債)一般事業債	118,500千円		
2027年度 (計画額)	(消防の連携・協力負担金) 亀山市負担分	22,800千円	事業費	218,000
	(財産収入) 不用物品売払収入	600千円		

活動指標	車両更新台数	単位	台	事業費合計	491,679
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	3	1	2	4	特定財源 385,231
②実績値	1				一般財源 106,448
割合(②÷①)	33%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32106	基本施策 番号	321	部局名	消防本部
				所属名	消防総務課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。
基本施策	消防体制の充実強化

事業名	消防通信施設整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2026年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規	
事業分類	3 公共建築物等整備事業				

事業の目的	津市、亀山市と消防通信指令システムの共同運用を行い、消防指令業務の人的・財政的な負担を軽減するとともに、市域境界付近の災害に対する応援・受援体制を充実させる。
-------	---------------------------------------------------------------------------------

事業概要	津市、鈴鹿市及び亀山市消防通信指令事務協議会を管理運営する。 消防通信指令業務の共同運用に係る整備工事に必要な経費を負担金として代表消防本部である津市消防本部に支払う。
------	-----------------------------------------------------------------------------------------

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	津市、鈴鹿市及び亀山市で共同運用する消防指令センターの整備に係る負担金 【特財】 (地方債)緊急防災・減災事業債 8,300千円	事業費	8,372	
		財源内訳	特定財源	8,300
			一般財源	72
2025年度 (最終予算額)	津市、鈴鹿市及び亀山市で共同運用する消防指令センターの整備に係る負担金 【特財】 (地方債)緊急防災・減災事業債 861,100千円 (繰入金)すずか応援基金繰入金 9,240千円	事業費	889,721	
		財源内訳	特定財源	870,340
			一般財源	19,381
2026年度 (当初予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0
2027年度 (計画額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0

活動指標	負担金の支払い回数	単位	回	事業費合計	898,093
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	1	1	0	0	財源内訳 特定財源 878,640 一般財源 19,453
②実績値	1				
割合(②÷①)	100%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32301	基本施策 番号	323	部局名	消防本部
				所属名	消防課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策	救急体制の充実				

事業名	救急活動事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	救急自動車及び救急資器材等を適切に管理、活用し、傷病者の症状に応じた応急手当と速やかな医療機関の選定により救命率の向上を図る。				
-------	-----------------------------------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急活動上必要な救急車両の消耗品・燃料等を購入し、法定点検・修繕を行う。 救急車両積載資器材の点検・修繕、医療用酸素ポンプの充填・耐圧検査を行う。				
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急車10台分の運用に関する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 酸素耐圧充填手数料 救急資器材等保守点検委託料 医薬材料費 B型肝炎等予防接種委託	事業費	28,863	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	28,863
2025年度 (最終予算額)	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急車10台分の運用に関する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 酸素耐圧充填手数料 救急資器材等保守点検委託料 医薬材料費 B型肝炎等予防接種委託	事業費	26,907	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	26,907
2026年度 (当初予算額)	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急車10台分の運用に関する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 酸素耐圧充填手数料 救急資器材等保守点検委託料 医薬材料費 B型肝炎等予防接種委託 マイナ救急用タブレット購入	事業費	28,177	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	28,177
2027年度 (計画額)	救急要請により、救急自動車及び救急資器材を活用し、傷病者の症状に応じた医療機関を速やかに選定し、応急手当を施しながら症状の悪化を防止し、医療機関へ搬送する。 救急車10台分の運用に関する経費 消耗品費、燃料費、法定点検及び修繕費 酸素耐圧充填手数料 救急資器材等保守点検委託料 医薬材料費 B型肝炎等予防接種委託	事業費	28,177	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	28,177

活動指標	救急活動における総合訓練回数	単位	回	事業費合計	112,124
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	6	6	6	6	0
②実績値	5				112,124
割合(②÷①)	83%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32302	基本施策 番号	323	部局名	消防本部
				所属名	消防課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策	救急体制の充実				

事業名	救急啓発事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	応急手当の普及啓発を推進するとともに、予防救急や救急車の適正利用について広く広報し、救命率の向上を図る。				
-------	------------------------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	応急手当を実施できる市民が増加するように、応急手当の普及啓発を推進する。 予防救急や救急車の適正利用について広く広報する。				
------	------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	救急法講習会を開催し応急手当の普及啓発を行う。 予防救急や救急車の適正利用について広報する。 救急啓発に係る消耗品・資器材購入に要する経費 救急啓発に係るパンフレット・修了証等の印刷製本費	事業費		193
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	193
2025年度 (最終予算額)	救急法講習会を開催し応急手当の普及啓発を行う。 予防救急や救急車の適正利用について広報する。 救急啓発に係る消耗品・資器材購入に要する経費 救急啓発に係るパンフレット・修了証等の印刷製本費	事業費		202
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	202
2026年度 (当初予算額)	救急法講習会を開催し応急手当の普及啓発を行う。 予防救急や救急車の適正利用について広報する。 救急啓発に係る消耗品・資器材購入に要する経費 救急啓発に係るパンフレット・修了証等の印刷製本費	事業費		283
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	283
2027年度 (計画額)	救急法講習会を開催し応急手当の普及啓発を行う。 予防救急や救急車の適正利用について広報する。 救急啓発に係る消耗品・資器材購入に要する経費 救急啓発に係るパンフレット・修了証等の印刷製本費	事業費		283
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	283

活動指標	救急法講習会参加人数	単位	人	事業費合計	961
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	4000	4000	4000	4000	0
②実績値	4115				961
割合(②÷①)	103%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32303	基本施策 番号	323	部局名	消防本部
				所属名	消防課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。
基本施策	救急体制の充実

事業名	救急救命士等養成事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	救急救命士を計画的に養成し、医療機関と連携して救急隊員の教育訓練を充実させ、救命率の向上を図る。				
事業概要	複雑多様化する救急事案に対応するため、救急救命士を養成する。 救急隊員を研修に参加させるとともに、医療機関に高度救急業務委託し、救急業務の高度化を図る。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	救急スキルアップ訓練に伴う講師料 救急救命士養成・研修等に要する旅費 予防接種及び医療機関への委託に要する経費 研修・講習または救急救命士養成に係る負担金・受講料 救急救命士受験・申請手数料などに要する経費	事業費	6,321
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	6,321
2025年度 (最終予算額)	救急スキルアップ訓練に伴う講師料 救急救命士養成・研修等に要する旅費 予防接種及び医療機関への委託に要する経費 研修・講習または救急救命士養成に係る負担金・受講料 救急救命士受験・申請手数料などに要する経費	事業費	6,400
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	6,400
2026年度 (当初予算額)	救急スキルアップ訓練に伴う講師料 救急救命士養成・研修等に要する旅費 予防接種及び医療機関への委託に要する経費 研修・講習または救急救命士養成に係る負担金・受講料 救急救命士受験・申請手数料などに要する経費	事業費	5,893
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	5,893
2027年度 (計画額)	救急スキルアップ訓練に伴う講師料 救急救命士養成・研修等に要する旅費 予防接種及び医療機関への委託に要する経費 研修・講習または救急救命士養成に係る負担金・受講料 救急救命士受験・申請手数料などに要する経費	事業費	5,893
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	5,893

活動指標	救急救命士養成人数	単位	人	事業費合計	24,507	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	2	2	2	2	財源内訳	
②実績値	2				特定財源	0
割合(②÷①)	100%				一般財源	24,507

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32304	基本施策 番号	323	部局名	消防本部
				所属名	消防課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策	救急体制の充実				

事業名	高規格救急車等整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	高規格救急車及び高度救命資器材の更新・整備を行い、救命率の向上を図る。				
-------	-------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	鈴鹿市消防本部車両等整備計画に基づき、各年度において車両等を新規購入又は更新する。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	災害対応特殊救急自動車 1台(救急10号車) 救急資器材一式 1台分 【特財】 (地方債)・防災対策事業債 31,600千円	事業費	42,282	
		財源内訳	特定財源	31,600
			一般財源	10,682
2025年度 (最終予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0
2026年度 (当初予算額)	災害対応特殊救急自動車 1台(救急東1号車) 救急資器材一式 1台分 【特財】 (地方債)緊急防災・減災事業債 44,500千円	事業費	44,534	
		財源内訳	特定財源	44,500
			一般財源	34
2027年度 (計画額)	災害対応特殊救急自動車 1台(救急北1号車) 救急資器材一式 1台分 【特財】 (地方債)防災対策事業債 33,700千円	事業費	45,000	
		財源内訳	特定財源	33,700
			一般財源	11,300

活動指標	高規格救急車・資器材整備数	単位	台	事業費合計	131,816
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳 特定財源 109,800 一般財源 22,016
①見込値	1	0	1	1	
②実績値	2				
割合(②÷①)	200%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	32402	基本施策 番号	324	部局名	消防本部
				所属名	消防署

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	消防・救急体制が充実している。				
基本施策	地域防災力の充実				

事業名	防災資器材等整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	地域の防災力を向上させるため、消防団の災害活動に必要な資器材を整備する。				
-------	--------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	防災訓練、防災活動に必要な資器材等を整備する。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	災害対策に要する通信運搬費 災害活動に要する消耗品 (防災支援協力者に要する消耗品 40千円) (防災作業に要する経費 160千円)	事業費		621
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	621
2025年度 (最終予算額)	災害対策に要する通信運搬費 災害活動に要する消耗品 (防災支援協力者に要する消耗品 40千円) (防災作業に要する経費 160千円)	事業費		619
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	619
2026年度 (当初予算額)	災害対策に要する通信運搬費 災害活動に要する消耗品 (防災支援協力者に要する消耗品 40千円) (防災作業に要する経費 160千円)	事業費		651
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	651
2027年度 (計画額)	災害対策に要する通信運搬費 災害活動に要する消耗品 (防災支援協力者に要する消耗品 40千円) (防災作業に要する経費 160千円)	事業費		651
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	651

活動指標	消防団災害対策演習回数	単位	回	事業費合計	2,542	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	
①見込値	5	5	5	5		特定財源
②実績値	3				一般財源	2,542
割合(②÷①)	60%					

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	33101	基本施策 番号	331	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。
基本施策	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成

事業名	交通安全運動事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	交通安全を推進することで、交通事故のない社会の実現を目指す。
-------	--------------------------------

事業概要	交通事故のない社会の実現に向け、関係機関と連携して交通事故防止に取り組む。

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市交通安全都市推進協議会補助金 ・鈴鹿市交通安全計画の検証 ・路面シール、看板等による啓発 ・運転経歴証明書の交付助成事業 	事業費	6,442	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	6,442
2025年度 (最終予算額)	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市交通安全都市推進協議会補助金 ・鈴鹿市交通安全計画の検証・策定 ・路面シール、看板等による啓発 ・運転経歴証明書の交付助成事業 	事業費	6,594	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	6,594
2026年度 (当初予算額)	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市交通安全都市推進協議会補助金 ・鈴鹿市交通安全計画の検証・策定 ・路面シール、看板等による啓発 	事業費	5,502	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	5,502
2027年度 (計画額)	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市交通安全都市推進協議会補助金 ・鈴鹿市交通安全計画の検証 ・路面シール、看板等による啓発 	事業費	5,502	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	5,502

活動指標	高齢者の交通安全教室開催回数	単位	回	事業費合計	24,040
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	30	30	30	30	0
②実績値	21				24,040
割合(②÷①)	70%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	33102	基本施策 番号	331	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。
基本施策	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成

事業名	放置自転車対策事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	放置自転車対策により、良好な都市環境を形成する。				
事業概要	良好な都市環境の形成を図るため、市管理の自転車等駐車場及び自転車等放置禁止区域における放置自転車等の撤去、保管及び管理を行う。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・放置自転車対策事業委託(巡回、指導、整理) ・放置自転車撤去、移送、保管、返還業務委託 【特財】(諸収入)自転車売却代金 12千円、保管料 9千円	事業費	9,229	
		財源内訳	特定財源	21
			一般財源	9,208
2025年度 (最終予算額)	・放置自転車対策事業委託(巡回、指導、整理) ・放置自転車撤去、移送、保管、返還業務委託 【特財】(諸収入)自転車売却代金 14千円、保管料 18千円	事業費	9,190	
		財源内訳	特定財源	32
			一般財源	9,158
2026年度 (当初予算額)	・放置自転車対策事業委託(巡回、指導、整理) ・放置自転車撤去、移送、保管、返還業務委託 【特財】(諸収入)自転車売却代金 14千円、保管料 18千円	事業費	9,065	
		財源内訳	特定財源	32
			一般財源	9,033
2027年度 (計画額)	・放置自転車対策事業委託(巡回、指導、整理) ・放置自転車撤去、移送、保管、返還業務委託 【特財】(諸収入)自転車売却代金 14千円、保管料 18千円	事業費	9,065	
		財源内訳	特定財源	32
			一般財源	9,033

活動指標	放置自転車の撤去台数	単位	台	事業費合計	36,549		
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳		
①見込値	250	250	250	250		特定財源	117
②実績値	136					一般財源	36,432
割合(②÷①)	54%						

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	33103	基本施策 番号	331	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。				
基本施策	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成				

事業名	交通安全施設整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				

事業の目的	道路交通環境の整備などにより、安全な交通社会を目指す。				
-------	-----------------------------	--	--	--	--

事業概要	こどもや高齢者等が安心して外出できる交通社会の実現のため、道路交通環境の整備や交通事故対策の充実に取り組むとともに、路面標示等の維持管理を行う。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	防護柵、道路反射鏡、区画線、道路照明灯、視線誘導標等の新設・取替・復旧工事の実施	事業費	50,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	50,000
2025年度 (最終予算額)	防護柵、道路反射鏡、区画線、道路照明灯、視線誘導標等の新設・取替・復旧工事の実施 【特財】(繰入金) ずか応援基金繰入金 8,090千円	事業費	48,000	
		財源内訳	特定財源	8,090
			一般財源	39,910
2026年度 (当初予算額)	防護柵、道路反射鏡、区画線、道路照明灯、視線誘導標等の新設・取替・復旧工事の実施	事業費	48,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	48,000
2027年度 (計画額)	防護柵、道路反射鏡、区画線、道路照明灯、視線誘導標等の新設・取替・復旧工事の実施	事業費	48,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	48,000

活動指標	交通安全施設要望に対する処理率			単位	%	事業費合計	194,000
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	特定財源	8,090
①見込値	50	50	50	50		一般財源	185,910
②実績値	55						
割合(②÷①)	110%						

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	33104	基本施策 番号	331	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。				
基本施策	道路交通環境の整備と交通安全意識の醸成				

事業名	歩道整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	通学路をはじめとする歩道の安全を図る。				
事業概要	十分な歩道幅員が確保できない狭あい道路における通行の安全を確保するため、通学路などを中心に安全・安心な歩行者空間を整備する。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・グリーン帯、区画線等の整備、修繕 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 3,190千円	事業費	10,260	
		財源内訳	特定財源	3,190
			一般財源	7,070
2025年度 (最終予算額)	・グリーン帯、区画線等の整備、修繕 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 2,915千円	事業費	10,300	
		財源内訳	特定財源	2,915
			一般財源	7,385
2026年度 (当初予算額)	・グリーン帯、区画線等の整備、修繕 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 2,420千円	事業費	9,400	
		財源内訳	特定財源	2,420
			一般財源	6,980
2027年度 (計画額)	・グリーン帯、区画線等の整備、修繕 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 2,420千円	事業費	9,400	
		財源内訳	特定財源	2,420
			一般財源	6,980

活動指標	グリーン帯単年整備延長	単位	m	事業費合計	39,360
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳 特定財源 10,945 一般財源 28,415
①見込値	3700	3700	2290	2290	
②実績値	4878				
割合(②÷①)	132%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	33201	基本施策 番号	332	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。
基本施策	防犯設備の整備と防犯意識の醸成

事業名	防犯事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	防犯活動を推進することで、犯罪のない社会の実現を目指す。
-------	------------------------------

事業概要	安全・安心なまちの実現に向け、関係機関と連携して防犯啓発活動を推進する。

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・(公社)三重県防犯協会連合会に対する負担金 ・鈴鹿地区防犯協会への補助金 ・防犯啓発活動の推進 ・街頭緊急通報装置(加佐登駅)の維持管理 ・特殊詐欺被害防止機器の設置費補助 [特財](繰入金)すずか応援基金繰入金 175千円	事業費	3,044	
		財源内訳	特定財源	175
			一般財源	2,869
2025年度 (最終予算額)	・(公社)三重県防犯協会連合会に対する負担金 ・鈴鹿地区防犯協会への補助金 ・防犯啓発活動の推進 ・街頭緊急通報装置(加佐登駅)の維持管理	事業費	2,811	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	2,811
2026年度 (当初予算額)	・(公社)三重県防犯協会連合会に対する負担金 ・鈴鹿地区防犯協会への補助金 ・防犯啓発活動の推進 ・街頭緊急通報装置(加佐登駅)の維持管理	事業費	2,964	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	2,964
2027年度 (計画額)	・(公社)三重県防犯協会連合会に対する負担金 ・鈴鹿地区防犯協会への補助金 ・防犯啓発活動の推進 ・街頭緊急通報装置(加佐登駅)の維持管理	事業費	2,964	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	2,964

活動指標	行政、警察、市民等が連携して行った啓発活動回数	単位	回	事業費合計	11,783
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	12	12	12	12	財源内訳 特定財源 175 一般財源 11,608
②実績値	12				
割合(②÷①)	100%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	33202	基本施策 番号	332	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。
基本施策	防犯設備の整備と防犯意識の醸成

事業名	暴力追放事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	暴力の無い明るい街づくりを行う。
-------	------------------

事業概要	安心して暮らせるまちの実現に向けて、暴力行為等に対する排除意識の高揚を図り、暴力追放運動の推進に取り組む。

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・暴力追放鈴鹿市民会議の運営 ・広報すずか等を利用した広報啓発 ・警察と連携した地域巡回活動 ・暴力追放無料相談電話の設置	事業費	154	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	154
2025年度 (最終予算額)	・暴力追放鈴鹿市民会議の運営 ・広報すずか等を利用した広報啓発 ・警察と連携した地域巡回活動 ・暴力追放無料相談電話の設置 【特財】(繰入金)鈴鹿応援基金繰入金 19千円	事業費	158	
		財源内訳	特定財源	19
			一般財源	139
2026年度 (当初予算額)	・暴力追放鈴鹿市民会議の運営 ・広報すずか等を利用した広報啓発 ・警察と連携した地域巡回活動 ・暴力追放無料相談電話の設置	事業費	158	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	158
2027年度 (計画額)	・暴力追放鈴鹿市民会議の運営 ・広報すずか等を利用した広報啓発 ・警察と連携した地域巡回活動 ・暴力追放無料相談電話の設置	事業費	158	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	158

活動指標	広報啓発活動回数	単位	回	事業費合計	628
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	3	3	3	3	財源内訳 特定財源 19 一般財源 609
②実績値	3				
割合(②÷①)	100%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	33203	基本施策 番号	332	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。
基本施策	防犯設備の整備と防犯意識の醸成

事業名	犯罪被害者等支援事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	犯罪被害者等が早期に平穏な生活を取り戻すことを目指す。
-------	-----------------------------

事業概要	犯罪に巻き込まれた被害者やその家族及び遺族(犯罪被害者等)が、早期に平穏な生活を取り戻すための支援施策を推進する。
------	-----------------------------------------------------------

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等に対する支援金の給付 ・(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターに対する負担金 ・啓発物品等の配布による啓発 ・啓発を目的とした講演会等の講師謝礼 	事業費	965	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	965
2025年度 (最終予算額)	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等に対する支援金の給付 ・(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターに対する負担金 ・啓発物品等の配布による啓発 ・啓発を目的とした講演会等の講師謝礼 	事業費	965	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	965
2026年度 (当初予算額)	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等に対する支援金の給付 ・(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターに対する負担金 ・啓発物品等の配布による啓発 ・啓発を目的とした講演会等の講師謝礼 	事業費	965	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	965
2027年度 (計画額)	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等に対する支援金の給付 ・(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターに対する負担金 ・啓発物品等の配布による啓発 ・啓発を目的とした講演会等の講師謝礼 	事業費	965	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	965

活動指標	広報啓発活動回数	単位	回	事業費合計	3,860	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	
①見込値	3	3	3	3		特定財源
②実績値	3				一般財源	3,860
割合(②÷①)	100%					

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	33205	基本施策 番号	332	部局名	危機管理部
				所属名	交通防犯課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。				
基本施策	防犯設備の整備と防犯意識の醸成				

事業名	防犯カメラ設置事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				
事業の目的	防犯カメラを設置し、地域の安全が確保されることを目指す。				
事業概要	交通防犯課が管理する防犯カメラの維持管理を行う。 自治会等の団体が設置する防犯カメラの設置費用の一部を補助する。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	・防犯カメラの維持管理・更新 ・防犯カメラの新規設置 ・団体が設置する防犯カメラの設置費補助金 【特財】(繰入金)すずか応援基金繰入金 2,910千円 (諸収入)公衆無線WiFiスポット電気代負担分 12千円	事業費	5,251	
		財源内訳	特定財源	2,922
			一般財源	2,329
2025年度 (最終予算額)	・防犯カメラの維持管理・更新 ・防犯カメラの新規設置 【特財】(諸収入)公衆無線WiFiスポット電気代負担分 12千円	事業費	908	
		財源内訳	特定財源	12
			一般財源	896
2026年度 (当初予算額)	・防犯カメラの維持管理 ・団体が設置する防犯カメラの設置費補助金 【特財】(県支出金)防犯カメラ設置事業補助金 1,000千円 (繰入金)すずか応援基金繰入金 1,103千円 (諸収入)公衆無線WiFiスポット電気代負担分 17千円	事業費	2,664	
		財源内訳	特定財源	2,120
			一般財源	544
2027年度 (計画額)	・防犯カメラの維持管理 ・団体が設置する防犯カメラの設置費補助金 【特財】(県支出金)防犯カメラ設置事業補助金 1,000千円 (諸収入)公衆無線WiFiスポット電気代負担分 17千円	事業費	2,664	
		財源内訳	特定財源	1,017
			一般財源	1,647

活動指標	防犯カメラ設置台数	単位	台	事業費合計	11,487
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	59	61	61	61	財源内訳 特定財源 6,071 一般財源 5,416
②実績値	59				
割合(②÷①)	100%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34101	基本施策 番号	341	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進				

事業名	地方道路整備事業(道路)				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	幹線道路の整備により慢性的な渋滞の解消を図り、地域内外への移動の円滑化を実現するとともに歩行者等の安全や災害時の輸送機能を確保する。				
事業概要	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線 ・平野三日市線 ・三日市地子町線外 ・玉垣若松線 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線外1路線 ・平野三日市線外1路線 ・三日市地子町線外1路線 ・玉垣若松線 ・長太新町四丁目279号線 委託費 9,000千円 工事費 104,600千円 用地費 54,900千円 補償費 10,600千円 合計 179,100千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 79,800千円 (地方債) 道路新設改良事業債 71,800千円	事業費	179,100	
		財源内訳	特定財源	151,600
		財源内訳	一般財源	27,500
2025年度 (最終予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線 ・平野三日市線 ・三日市地子町線外 ・玉垣若松線 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外 委託費 108,000千円 工事費 45,500千円 用地費 57,700千円 補償費 58,200千円 合計 269,400千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 133,550千円 (地方債) 道路新設改良事業債 120,100千円	事業費	242,690	
		財源内訳	特定財源	228,295
		財源内訳	一般財源	14,395
2026年度 (当初予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線 ・平野三日市線 ・三日市地子町線外 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外 委託費 33,000千円 工事費 45,500千円 用地費 67,300千円 補償費 43,000千円 合計 188,800千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 93,250千円 (地方債) 道路新設改良事業債 83,900千円	事業費	188,800	
		財源内訳	特定財源	177,150
		財源内訳	一般財源	11,650
2027年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・安塚393号線 ・平野三日市線 ・三日市地子町線外 ・長太新町四丁目279号線 ・平野74号線外 工事費 460,000千円 用地費 41,000千円 補償費 96,000千円 合計 597,000千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 297,350千円 (地方債) 道路新設改良事業債 267,600千円	事業費	597,000	
		財源内訳	特定財源	564,950
		財源内訳	一般財源	32,050

活動指標	換算延長	単位	メートル	事業費合計	1,207,590	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	293	400	369	853	財源内訳	
②実績値	358				特定財源	1,121,995
割合(②÷①)	122%				一般財源	85,595

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34102	基本施策 番号	341	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進

事業名	地方道路整備事業(街路)				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	都市計画道路汲川原橋徳田線の整備により、慢性的な渋滞の解消を図り、地域内外への移動の円滑化を実現するとともに歩行者等の安全や災害時の輸送機能を確保する。				
事業概要	次の路線の道路整備を行う。(4車線化・歩道整備) ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 委託費 8,200千円 工事費 42,350千円 用地費 127,223千円 補償費 830,528千円 合計 1,008,301千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 534,890千円 (地方債)街路事業債 393,900千円	事業費	1,008,301	
		財源内訳	特定財源	928,790
			一般財源	79,511
2025年度 (最終予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 委託費 10,700千円 工事費 72,000千円 用地費 33,700千円 補償費 71,300千円 合計 187,700千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 96,800千円 (地方債)街路事業債 71,300千円	事業費	187,700	
		財源内訳	特定財源	168,100
			一般財源	19,600
2026年度 (当初予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 委託費 9,000千円 工事費 228,000千円 用地費 6,200千円 補償費 6,000千円 合計 249,200千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 131,010千円 (地方債)街路事業債 96,500千円	事業費	249,200	
		財源内訳	特定財源	227,510
			一般財源	21,690
2027年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 委託費 5,000千円 工事費 276,000千円 用地費 279,000千円 合計 560,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 299,200千円 (地方債)街路事業債 220,300千円	事業費	560,000	
		財源内訳	特定財源	519,500
			一般財源	40,500

活動指標	換算延長	単位	メートル	事業費合計	2,005,201
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	243	46	62	139	財源内訳 特定財源 1,843,900 一般財源 161,301
②実績値	407				
割合(②÷①)	167%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34103	基本施策 番号	341	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進

事業名	県営事業負担金				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2027年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				

事業の目的	三重県が施行する街路整備事業へ市が一定の割合の事業費を負担することにより事業の進捗を図る。
-------	-----------------------------------------------

事業概要	都市計画道路野町国府線街路整備事業費の6分の1を負担

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	都市計画道路野町国府線整備事業費の6分の1を負担 負担金 36,834千円 【特財】(地方債)街路事業債/県営事業負担金/野町国府線 33,100千円	事業費	36,834	
		財源内訳	特定財源	33,100
			一般財源	3,734
2025年度 (最終予算額)	都市計画道路野町国府線整備事業費の6分の1を負担 負担金 61,667千円 【特財】(地方債)街路事業債/県営事業負担金/野町国府線 55,400千円	事業費	70,768	
		財源内訳	特定財源	64,800
			一般財源	5,968
2026年度 (当初予算額)	都市計画道路野町国府線整備事業費の6分の1を負担(国補) 都市計画道路野町国府線整備事業費の2分の1を負担(県単) 負担金 35,000千円 【特財】(地方債)街路事業債/県営事業負担金/野町国府線 22,500千円	事業費	35,000	
		財源内訳	特定財源	22,500
			一般財源	12,500
2027年度 (計画額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0

活動指標	県事業工事箇所数	単位	箇所	事業費合計	142,602
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	1	1	1	0	財源内訳 特定財源 120,400 一般財源 22,202
②実績値	1				
割合(②÷①)	100%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34104	基本施策 番号	341	部局名	土木部
				所属名	土木用地課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進

事業名	幹線道路用地業務				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	幹線道路の整備により慢性的な渋滞の解消を図り、地域内外への移動の円滑化を実現するとともに、歩行者等の安全や災害時の輸送機能を確保する。				
事業概要	幹線道路の用地取得を行うための事務。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	令和6年度に取得予定の幹線道路用地の不動産鑑定、登記、測量、買収地の管理等に関する事務。 ・玉垣若松線 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・平野三日市線 ほか 旅費 293千円 需用費 375千円 役務費 6,894千円 委託費 2,845千円 使用料 96千円 負担金 96千円 補償金 4千円	事業費	10,603
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	10,603
2025年度 (最終予算額)	令和7年度に取得予定の幹線道路用地の不動産鑑定、登記、測量、補償調査等に関する事務。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・平野三日市線 ほか	事業費	8,216
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	8,216
2026年度 (当初予算額)	令和8年度に取得予定の幹線道路用地の不動産鑑定、登記、測量、補償調査等に関する事務。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・平野三日市線 ・三日市地子町線ほか1路線 ほか	事業費	8,770
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	8,770
2027年度 (計画額)	令和9年度に取得予定の幹線道路用地の不動産鑑定、登記、測量、補償調査等に関する事務。 ・加佐登鼓ヶ浦線 ・三日市地子町線ほか1路線 ほか	事業費	10,603
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	10,603

活動指標	用地取得契約者数	単位	人	事業費合計	38,192
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	5	22	20	42	財源内訳 特定財源 0
②実績値	30				一般財源 38,192
割合(②÷①)	600%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34105	基本施策 番号	341	部局名	土木部
				所属名	土木用地課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進

事業名	地方道路整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				

事業の目的	都市計画道路汲川原橋徳田線の整備により慢性的な渋滞の解消を図り、地域内外への移動の円滑化を実現するとともに、歩行者等の安全や災害時の輸送機能を確保する。
-------	------------------------------------------------------------------------------

事業概要	多くの工場が立地する国府工業団地の通勤車両や大型物流車両の交通混雑を解消するため、また、安全な通学路を確保するため、4車線化と歩道整備を行う。 事業箇所 平野町地内から国府町地内 L=1,280m W=25.0m
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	令和6年度に取得予定の道路用地の不動産鑑定、登記、測量に関する事務。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期 需用費 28千円 役務費 4,324千円 委託費 627千円 補償金 9千円	事業費	4,988	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	4,988
2025年度 (最終予算額)	令和7年度に取得予定の道路用地の不動産鑑定、登記、測量に関する事務。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期	事業費	3,602	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	3,602
2026年度 (当初予算額)	令和8年度に取得予定の道路用地の不動産鑑定、登記、測量に関する事務。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期	事業費	2,475	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	2,475
2027年度 (計画額)	令和9年度に取得予定の道路用地の不動産鑑定、登記、測量に関する事務。 ・汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)2期	事業費	4,988	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	4,988

活動指標	用地取得契約者数	単位	人	事業費合計	16,053
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳 特定財源 0 一般財源 16,053
①見込値	1	2	2	2	
②実績値	0				
割合(②÷①)	0%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34106	基本施策 番号	341	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	幹線道路(市道)の整備推進

事業名	地方道路整備事業(街路2)				
事業計画期間	事業開始	2026年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	中勢バイパスと鈴鹿四日市道路に挟まれた本路線を拡幅改良することにより、交通アクセスの強化や交通利便性の増進を図り、さらに、すべての利用者の安全を確保する為、自転車歩行者道の整備とともに車道の拡幅整備を行う。				
事業概要	(都)末広千代崎線における中勢BPとの交差点から令和2年度に事業化された鈴鹿四日市道路との交差点までの区間の車道整備並びに自転車歩行者道の拡幅整備と両側設置を行う事業。事業箇所:末広町外、施工延長:L=660m、幅員:W=16.0m、概算事業費:586,100千円				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0
2025年度 (最終予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	0
2026年度 (当初予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・末広千代崎線 委託費 12,000千円	事業費	12,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	12,000
2027年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・末広千代崎線 委託費 2,000千円	事業費	2,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	2,000

活動指標	換算延長	単位	メートル	事業費合計	14,000
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	0	0	14	2	0
②実績値	0				14,000
割合(②÷①)	—				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34201	基本施策 番号	342	部局名	土木部
				所属名	土木総務課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	国・県による広域的な幹線道路の整備促進

事業名	幹線道路計画推進事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	幹線道路事業の建設促進を図る。
-------	-----------------

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路事業の建設促進を図ることを目的とし設立された各同盟会等の負担金 ・国県等への幹線道路事業の要望及び調整等、事業促進を図るための活動(旅費等)経費 及びシンポジウムを開催する。 ・新名神高速道路鈴鹿PAスマートICの利活用に向けた協議、調整、PRを行う。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	幹線道路等の整備促進を目的とした要望活動等を行うため、同盟会等に支出する負担金 ・(一社)三重県社会基盤整備協会ほか 2,186千円 ・鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会 200千円 ・鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 550千円 ・その他同盟会 456千円 要望活動等のための旅費などの経費 1,080千円	事業費	4,472	
		財源内訳	特定財源	0
		一般財源	4,472	
2025年度 (最終予算額)	幹線道路等の整備促進を目的とした要望活動等を行うため、同盟会等に支出する負担金 ・(一社)三重県社会基盤整備協会ほか 2,359千円 ・鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会 200千円 ・鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 550千円 ・その他同盟会 446千円 要望活動等のための旅費などの経費 1,068千円 スマートインター利活用促進に向けた検討業務費用 600千円	事業費	5,223	
		財源内訳	特定財源	0
		一般財源	5,223	
2026年度 (当初予算額)	幹線道路等の整備促進を目的とした要望活動を行うため、同盟会等に支出する負担金 ・(一社)三重県社会基盤整備協会ほか 2,497千円 ・鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会 200千円 ・鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 550千円 ・その他同盟会 439千円 要望活動等のための旅費などの経費 1,025千円 スマートインター利活用促進に向けた検討業務の費用 600千円	事業費	5,311	
		財源内訳	特定財源	0
		一般財源	5,311	
2027年度 (計画額)	幹線道路等の整備促進を目的とした要望活動を行うため、同盟会等に支出する負担金 ・(一社)三重県社会基盤整備協会ほか 2,730千円 ・鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会 200千円 ・鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 550千円 ・その他同盟会 439千円 要望活動等のための旅費などの経費 1,025千円 スマートインター利活用促進に向けた検討業務の費用 600千円	事業費	5,544	
		財源内訳	特定財源	0
		一般財源	5,544	

活動指標	各同盟会による関係機関に関する要望回数	単位	回	事業費合計	20,550	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	20	20	20	20	財源内訳	
②実績値	23				特定財源	0
割合(②÷①)	115%				一般財源	20,550

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34202	基本施策 番号	342	部局名	土木部
				所属名	土木総務課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	国・県による広域的な幹線道路の整備促進

事業名	国県道路整備関連事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計			新規・継続区分	継続
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	国や県などが行う幹線道路の整備に伴う、関連市道の整備を図る。				
事業概要	国道や県道の整備に伴い必要となる市道の整備等を行う。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	中勢バイパス建設に伴って必要となる市道改良事業	事業費	6,650	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	6,650
2025年度 (最終予算額)	中勢バイパス建設に伴って必要となる市道改良事業 事業箇所 北玉垣町防護柵整備工事	事業費	4,600	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	4,600
2026年度 (当初予算額)	主要幹線道路整備に伴う市道改良事業等 事業箇所 北玉垣町防護柵整備工事	事業費	4,582	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	4,582
2027年度 (計画額)	主要幹線道路整備に伴う市道改良事業等	事業費	4,582	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	4,582

活動指標	整備延長	単位	m	事業費合計	20,414	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	
①見込値	211	231	118	150		特定財源
②実績値	38				一般財源	20,414
割合(②÷①)	18%					

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34203	基本施策 番号	342	部局名	土木部
				所属名	土木総務課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	国・県による広域的な幹線道路の整備促進

事業名	地籍調査事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	登記所(法務局)にある土地に関する記録は、明治時代に作成され、土地の境界や測量が不明確や不正確なもの、さらに土地異動(分合筆、相続等)の未登記も多くあり、土地の有効活用や保全のために土地の実態を正確に把握するために地籍調査を実施する。
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業概要	国土調査法に基づいて地籍調査を実施する。一筆ごとの土地について、所有者、地番、地目及び筆界を調査し、地積の測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成して成果の閲覧を行う。県の認証、国の承認を得た後、その成果を法務局へ送致し登記情報の整理を行う。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	事前調査、現況調査、成果の閲覧の業務委託 礪山Ⅱ-②調査区(礪山一丁目・礪山二丁目) 約0.04km ² 山辺・河田調査区(山辺町・河田町) 約0.06km ² 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 5,460千円	事業費	9,906	
		財源内訳	特定財源	3,768
			一般財源	6,138
2025年度 (最終予算額)	事前調査、現況調査、成果の閲覧の業務委託 礪山Ⅱ-②調査区(礪山一丁目・礪山二丁目) 約0.04km ² 礪山Ⅱ-③調査区(礪山一丁目) 約0.05km ² 山辺・河田Ⅰ調査区(山辺町・河田町) 約0.06km ² 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 5,926千円 社会資本整備円滑化地籍整備事業負担金 2,094千円	事業費	14,525	
		財源内訳	特定財源	8,020
			一般財源	6,505
2026年度 (当初予算額)	事前調査、現況調査、成果の閲覧の業務委託 礪山Ⅱ-③調査区(礪山一丁目) 約0.05km ² 礪山Ⅲ調査区(礪山一丁目・礪山二丁目) 約0.14km ² 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 18,225千円	事業費	31,224	
		財源内訳	特定財源	18,225
			一般財源	12,999
2027年度 (計画額)	事前調査、現況調査、成果の閲覧の業務委託 礪山Ⅲ調査区(礪山一丁目) 約0.14km ² 礪山Ⅳ調査区(東礪山二丁目～東礪山四丁目) 約0.15km ² 山辺・河田Ⅱ調査区(山辺町・河田町) 約0.12km ² 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 6,750千円 社会資本整備円滑化地籍整備事業費負担金 9,000千円	事業費	28,500	
		財源内訳	特定財源	15,750
			一般財源	12,750

活動指標	法務局へ成果を送致した件数	単位	件	事業費合計	84,155
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	1	1	2	1	特定財源 45,763
②実績値	3				一般財源 38,392
割合(②÷①)	300%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34204	基本施策 番号	342	部局名	土木部
				所属名	土木用地課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	国・県による広域的な幹線道路の整備促進

事業名	鈴鹿四日市道路用地先行取得事業				
事業計画期間	事業開始	2026年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	国が施工する一般国道23号鈴鹿四日市道路の事業用地を用地国債を活用して先行取得する。				
事業概要	事業区間: 四日市市采女町～鈴鹿市稲生町(事業承認区間: 鈴鹿市野辺町～稲生町) 延長: 7.5kmのうち3.73km 幅員41.8m 車線数: 4車線 構造形式: 嵩上式 先行取得の用地費及び補償費は土地取得特別会計(管財課)で執行し、財源として先行取得事業債を活用する。用地国債では、取得した事業用地を事業翌年度から4年間で国により買戻し(再取得)がなされる。買戻しの際には、用地費及び補償費に加え、起債に係る利息と事業用地取得出来高に応じた事務費が別に支払われる。				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0
		財源内訳	
		特定財源	0
2025年度 (最終予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0
		財源内訳	
		特定財源	0
2026年度 (当初予算額)	2026年度に取得予定の道路用地に係る事務経費(登記事務、旅費、消耗品費等) 2026年度用地国債セット額 600,000千円 地権者数 35名 (内訳) 用地費450,000千円 補償費100,000千円 利息30,000千円 事務費20,000千円 ※用地費及び補償費の執行は土地特別会計で対応(管財課) ※事業費6,000千円の執行に対し、2030年度に20,000千円の手務費が支払われる見込み	事業費	6,000
		財源内訳	
		特定財源	0
2027年度 (計画額)	2027年度に取得予定の道路用地に係る事務経費(登記事務、旅費、消耗品費等) 2027年度用地国債セット額 1,200,000千円 地権者数 80名 (内訳) 用地費300,000千円 補償費800,000千円 利息60,000千円 事務費40,000千円 ※用地費及び補償費の執行は土地特別会計で対応(管財課) ※事業費10,000千円の執行に対し、2031年度に40,000千円の手務費が支払われる見込み	事業費	10,000
		財源内訳	
		特定財源	0
		一般財源	10,000

活動指標	用地取得契約者数	単位	人	事業費合計	16,000
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	0	0	35	80	0
②実績値	0				16,000
割合(②÷①)	—				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34301	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	生活道路の整備推進

事業名	道路新設改良事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	狭あいな道路の拡幅や道路側溝の改良により通行者の安全及び緊急時の避難経路を確保する。				
事業概要	自治会等からの要望により生活道路の整備を行う。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	生活道路の整備を行う。 委託費 25,268千円 工事費 231,200千円 用地費 37千円 補償費 3,800千円 事務費 3,993千円 合計 264,298千円 事業予定箇所数:土師120号線外23箇所 【特財】(地方債)緊急自然災害防止対策事業債 120,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 113,700千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金 1,200千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入 1,000千円	事業費	264,298	
		財源内訳	特定財源	235,900
		一般財源	28,398	
2025年度 (最終予算額)	生活道路の整備を行う。 委託費 9,000千円 工事費 231,700千円 用地費 37千円 補償費 2,000千円 事務費 4,191千円 合計 246,928千円 事業予定箇所数:高塚107号線外23箇所 【特財】(地方債)緊急自然災害防止対策事業債 120,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 99,100千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金 1,200千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入 1,500千円	事業費	246,928	
		財源内訳	特定財源	221,800
		一般財源	25,128	
2026年度 (当初予算額)	生活道路の整備を行う。 委託費 9,000千円 工事費 237,500千円 用地費 37千円 補償費 2,000千円 事務費 4,053千円 合計 252,590千円 事業予定箇所数:国府79号線外23箇所 【特財】(地方債)緊急自然災害防止対策事業債 120,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 104,100千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金 1,000千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入 1,800千円	事業費	252,590	
		財源内訳	特定財源	226,900
		一般財源	25,690	
2027年度 (計画額)	生活道路の整備を行う。 委託費 9,000千円 工事費 237,500千円 用地費 37千円 補償費 2,000千円 事務費 4,053千円 合計 252,590千円 事業予定箇所数:上田111号線外23箇所 【特財】(地方債)緊急自然災害防止対策事業債 120,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 104,100千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金 1,000千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入 1,800千円	事業費	252,590	
		財源内訳	特定財源	226,900
		一般財源	25,690	

活動指標	整備箇所数	単位	箇所	事業費合計	1,016,406
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	24	22	24	24	911,500
②実績値	22				104,906
割合(②÷①)	92%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34302	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	生活道路の整備推進

事業名	舗装事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				

事業の目的	生活道路の舗装整備により通行者の安全及び緊急時の避難経路を確保する。
-------	------------------------------------

事業概要	自治会等からの要望により生活道路の舗装整備を行う。

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	生活道路の舗装整備を行う。 工事費 9,500千円 事業予定箇所数:土師120号線外1箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 8,500千円	事業費	9,500	
		財源内訳	特定財源	8,500
			一般財源	1,000
2025年度 (最終予算額)	生活道路の舗装整備を行う。 工事費 9,500千円 事業予定箇所数:長澤238号線外1箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 8,500千円	事業費	9,500	
		財源内訳	特定財源	8,500
			一般財源	1,000
2026年度 (当初予算額)	生活道路の舗装整備を行う。 工事費 9,500千円 事業予定箇所数:高塚107号線外1箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 8,500千円	事業費	9,500	
		財源内訳	特定財源	8,500
			一般財源	1,000
2027年度 (計画額)	生活道路の舗装整備を行う。 工事費 9,500千円 事業予定箇所数:上田111号線外1箇所 【特財】(地方債)地方道路等整備事業債 8,500千円	事業費	9,500	
		財源内訳	特定財源	8,500
			一般財源	1,000

活動指標	整備箇所数	単位	箇所	事業費合計	38,000
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	2	2	2	2	財源内訳 特定財源 34,000 一般財源 4,000
②実績値	1				
割合(②÷①)	50%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34303	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	生活道路の整備推進

事業名	橋りょう整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	橋りょうの整備により通行者の安全及び緊急時の避難経路を確保する。				
事業概要	橋りょうの整備事業を行う。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	次の橋りょうの整備を行う。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋 委託費 11,240千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金/橋りょう整備事業 4,070千円 (地方債) 橋りょう新設改良事業債/橋りょう整備事業 3,000千円	事業費	11,240
		財源内訳	特定財源 7,070
		一般財源	4,170
2025年度 (最終予算額)	次の橋りょうの整備を行う。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋 委託費 12,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金/橋りょう整備事業 6,270千円 (地方債) 橋りょう新設改良事業債/橋りょう整備事業 4,600千円	事業費	12,000
		財源内訳	特定財源 10,870
		一般財源	1,130
2026年度 (当初予算額)	次の橋りょうの整備を行う。 ・加佐登一丁目188号線庄野29号橋 委託費(国費) 1,400千円 工事費(単費) 1,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金/橋りょう整備事業 770千円 (地方債) 橋りょう新設改良事業債/橋りょう整備事業 500千円	事業費	2,400
		財源内訳	特定財源 1,270
		一般財源	1,130
2027年度 (計画額)	橋りょうの整備事業を行う。 工事費(単費) 1,000千円	事業費	1,000
		財源内訳	特定財源 0
		一般財源	1,000

活動指標	整備箇所数	単位	箇所	事業費合計	26,640
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	1	1	1	1	財源内訳 特定財源 19,210
②実績値	1				一般財源 7,430
割合(②÷①)	100%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34304	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	土木用地課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	生活道路の整備推進

事業名	道路新設改良事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				

事業の目的	地元自治会からの要望事業(生活道路の改良及び整備)を実施及び旧土木課や旧道路建設課が整備した市道の未登記処理を行う。
-------	------------------------------------------------------------

事業概要	生活道路整備の用地取得及び市道未登記処理に関する事業費

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	生活道路整備の用地取得に関する事業費 ・生活道路用地業務費 旅費 19千円 需用費 286千円 役務費 15千円 委託料 1,710千円 使用料 10千円 用地費 950千円 補償費 2,070千円 ・未登記処理業務費 委託費 472千円 補償費 3千円	事業費	5,535	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	5,535
2025年度 (最終予算額)	令和7年度生活道路整備の用地取得に関する事業費 ・生活道路用地業務費 ・未登記処理業務費	事業費	5,566	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	5,566
2026年度 (当初予算額)	令和8年度生活道路整備の用地取得に関する事業費 ・生活道路用地業務費 ・未登記処理業務費	事業費	5,492	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	5,492
2027年度 (計画額)	令和9年度生活道路整備の用地取得に関する事業費 ・生活道路用地業務費 ・未登記処理業務費	事業費	5,492	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	5,492

活動指標	用地取得契約者数	単位	人	事業費合計	22,085
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	10	10	10	10	財源内訳 特定財源 0 一般財源 22,085
②実績値	8				
割合(②÷①)	80%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34305	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路保全課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	生活道路の整備推進				

事業名	歩道整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				

事業の目的	安全対策が必要な道路について、歩道整備・交差点改良等を推進し、安全・安心のまちを目指す。				
-------	----------------------------------------------	--	--	--	--

事業概要	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。				
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。 事業予定箇所:加佐登一丁目188号線、三宅183号線、弓削一丁目33号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 13,330千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 8,300千円	事業費	36,700
		財源内訳	特定財源 21,630
		一般財源	15,070
2025年度 (最終予算額)	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。 事業予定箇所:加佐登一丁目188号線、算所309号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 26,210千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 17,000千円	事業費	64,200
		財源内訳	特定財源 43,210
		一般財源	20,990
2026年度 (当初予算額)	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。 事業予定箇所:加佐登一丁目188号線、算所309号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 70,999千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 52,200千円	事業費	145,390
		財源内訳	特定財源 123,199
		一般財源	22,191
2027年度 (計画額)	「鈴鹿市通学路交通安全プログラム」により、安全対策が必要な道路について、歩道整備を実施する。又、地域の生活道路において、緊急性・安全性などにより優先すべき道路から、交差点改良等の安全対策を実施する。 事業予定箇所:加佐登一丁目188号線、算所309号線 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 33,242千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 24,400千円	事業費	62,040
		財源内訳	特定財源 57,642
		一般財源	4,398

活動指標	整備箇所数	単位	箇所	事業費合計	308,330
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	3	2	4	2	財源内訳 特定財源 245,681
②実績値	14				一般財源 62,649
割合(②÷①)	467%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34306	基本施策 番号	343	部局名	土木部
				所属名	道路整備課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	生活道路の整備推進

事業名	道路交通安全対策事業				
事業計画期間	事業開始	2025年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	新規	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	通勤通学時間帯に自動車、自転車、歩行者で混雑し危険な状態となっている本道路について、自転車歩行者道の整備とともに車道の拡幅整備を行い、すべての利用者の安全を確保する。				
事業概要	道路利用者の安全を確保するための道路拡幅整備を行う。 ・算所309号線				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	当該年度事業実施なし	事業費	0
		財源内訳	
		特定財源	0
2025年度 (最終予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・算所309号線 委託費 26,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 14,300千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 10,600千円	事業費	26,000
		財源内訳	
		特定財源	24,900
2026年度 (当初予算額)	次の路線の道路整備を行う。 ・算所309号線 委託費 13,000千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 7,150千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 5,300千円	事業費	13,000
		財源内訳	
		特定財源	12,450
2027年度 (計画額)	次の路線の道路整備を行う。 ・算所309号線 用地費 15,600千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 8,580千円 (地方債)交通安全施設整備事業債 6,300千円	事業費	15,600
		財源内訳	
		特定財源	14,880
		一般財源	720

活動指標	整備箇所数	単位	箇所	事業費合計	54,600	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	0	1	1	1	財源内訳	
②実績値	0				特定財源	52,230
割合(②÷①)	—				一般財源	2,370

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34401	基本施策 番号	344	部局名	土木部
				所属名	道路保全課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	道路施設の維持管理				

事業名	橋りょう耐震・長寿命化事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	《橋りょう耐震事業》今後予想される南海トラフ大地震等に備え、道路橋耐震補強整備計画に基づき優先度の高い橋梁から耐震整備を行う。 《橋りょう長寿命化事業》予防保全的な修繕計画により、安心安全な橋梁環境を確保する。				
事業概要	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》予防保全的な修繕を計画的に行うため、橋梁長寿命化修繕計画に従って、点検業務委託・修繕工を実施する。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検業務委託・修繕工を実施する。 事業予定箇所：箕田跨線橋、南長太跨線橋、高岡橋、玉垣69号橋、須賀2号橋 外 【特財】(国庫支出金)道路メンテナンス事業費補助金 41,700千円 (国庫支出金)防災・安全交付金 6,500千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 22,000千円 (地方債)緊急防災・減災事業債 220,000千円	事業費	321,817	
		財源内訳	特定財源	290,200
		一般財源	31,617	
2025年度 (最終予算額)	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検業務委託・修繕工を実施する。 事業予定箇所：箕田跨線橋、南長太跨線橋、木鎌濃橋、鈴鹿学園前歩道橋 外 【特財】(国庫支出金)道路メンテナンス事業費補助金 60,938千円 (国庫支出金)防災・安全交付金 15,750千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 33,200千円 (地方債)緊急防災・減災事業債 220,000千円	事業費	375,298	
		財源内訳	特定財源	329,888
		一般財源	45,410	
2026年度 (当初予算額)	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検業務委託・修繕工を実施する。 事業予定箇所：箕田跨線橋、南長太跨線橋 外 【特財】(国庫支出金)道路メンテナンス事業費補助金 142,450千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 91,900千円 (地方債)緊急防災・減災事業債 590,600千円	事業費	862,635	
		財源内訳	特定財源	824,950
		一般財源	37,685	
2027年度 (計画額)	《橋りょう耐震事業》道路橋耐震補強整備計画に基づき、耐震補強工を実施する。 《橋りょう長寿命化事業》橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検業務委託・修繕工を実施する。 事業予定箇所：箕田跨線橋、南長太跨線橋 外 【特財】(国庫支出金)道路メンテナンス事業費補助金 79,453千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 38,800千円 (地方債)緊急防災・減災事業債 535,200千円	事業費	692,692	
		財源内訳	特定財源	653,453
		一般財源	39,239	

活動指標	橋梁耐震及び橋梁補修箇所数	単位	箇所	事業費合計	2,252,442	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	10	14	6	15	財源内訳	
②実績値	22				特定財源	2,098,491
割合(②÷①)	220%				一般財源	153,951

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34402	基本施策 番号	344	部局名	土木部
				所属名	道路保全課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	道路施設の維持管理

事業名	舗装事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	道路の安全性・快適性を確保し、安全・安心のまちを目指す。				
事業概要	・舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 ・緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施する。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 また、道路パトロールや修繕要望などにより修繕を実施し、適切に維持管理を行う。 事業予定箇所：算所347号線、南江島町595号線、平野三日市線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 154,513千円 (地方債)道路新設改良事業債 140,900千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 150,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 46,600千円	事業費	526,664	
		財源内訳	特定財源	492,013
		一般財源	34,651	
2025年度 (最終予算額)	舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 また、道路パトロールや修繕要望などにより修繕を実施し、適切に維持管理を行う。 事業予定箇所：三畑深溝線、南江島町595号線、山本中辻1号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 109,320千円 (地方債)道路新設改良事業債 104,400千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 145,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 42,300千円 (諸収入)舗装事業受託収入 19,800千円	事業費	451,711	
		財源内訳	特定財源	420,820
		一般財源	30,891	
2026年度 (当初予算額)	舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 また、道路パトロールや修繕要望などにより修繕を実施し、適切に維持管理を行う。 事業予定箇所：一ノ宮15号線、西条道伯線、稻生488号線 外 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 106,300千円 (地方債)道路新設改良事業債 95,600千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 155,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 49,500千円	事業費	443,913	
		財源内訳	特定財源	406,400
		一般財源	37,513	
2027年度 (計画額)	舗装維持管理計画に基づき、計画的な修繕・更新を実施する。 また、道路パトロールや修繕要望などにより修繕を実施し、適切に維持管理を行う。 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 188,500千円 (地方債)道路新設改良事業債 169,600千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 200,000千円 (地方債)地方道路等整備事業債 42,300千円	事業費	647,000	
		財源内訳	特定財源	600,400
		一般財源	46,600	

活動指標	道路舗装箇所数	単位	箇所	事業費合計	2,069,288	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	28	28	26	28	財源内訳	
②実績値	31				特定財源	1,919,633
割合(②÷①)	111%				一般財源	149,655

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34403	基本施策 番号	344	部局名	土木部
				所属名	道路保全課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち				
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。				
基本施策	道路施設の維持管理				

事業名	緑化推進事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	1 すずか推進事業				

事業の目的	道路及び駅前広場のなどの環境美化・街路樹の管理を行う。				
-------	-----------------------------	--	--	--	--

事業概要	道路及び駅前広場などの環境美化・街路樹の管理				
	<ul style="list-style-type: none"> ・主要幹線道路沿の街路樹の補植(高木・低木) ・駅前環境美化の促進 				

年度	事業説明	(千円)	
2024年度 (最終予算額)	市内各所の街路樹の補植及び駅前環境美化 事業予定箇所: 鈴鹿市駅前、平田町駅前、河曲駅前 外 工事費 ○街路樹の補植 1,500千円 ○駅前環境美化の促進 1,500千円 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金 3,000千円	事業費	3,000
		財源内訳	特定財源 3,000
		一般財源	0
2025年度 (最終予算額)	市内各所の街路樹の補植及び駅前環境美化 事業予定箇所: 鈴鹿市駅前、平田町駅前、河曲駅前 外 工事費 ○街路樹の補植 1,500千円 ○駅前環境美化の促進 1,500千円 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金 3,000千円	事業費	3,000
		財源内訳	特定財源 3,000
		一般財源	0
2026年度 (当初予算額)	市内各所の街路樹の補植及び駅前環境美化 事業予定箇所: 鈴鹿市駅前、平田町駅前、河曲駅前 外 工事費 ○街路樹の補植 1,500千円 ○駅前環境美化の促進 1,500千円 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金 3,000千円	事業費	3,000
		財源内訳	特定財源 3,000
		一般財源	0
2027年度 (計画額)	市内各所の街路樹の補植及び駅前環境美化 事業予定箇所: 鈴鹿市駅前、平田町駅前、河曲駅前 外 工事費 ○街路樹の補植 1,500千円 ○駅前環境美化の促進 1,500千円 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金 3,000千円	事業費	3,000
		財源内訳	特定財源 3,000
		一般財源	0

活動指標	発注件数	単位	件	事業費合計	12,000
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	10	10	9	9	財源内訳
②実績値	9				特定財源 12,000
割合(②÷①)	90%				一般財源 0

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34501	基本施策 番号	345	部局名	土木部
				所属名	河川雨水対策課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	治水・浸水対策施設の整備と維持管理

事業名	河川整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計			新規・継続区分	継続
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	河川の整備を行い、浸水被害の軽減を図る。				
事業概要	河川整備を行い流下能力の向上を図る。 ・稲生新川整備事業 事業期間 平成元年度～令和10年度 L=940m 護岸工8,400m ² 橋梁4橋 用地24,600m ² ・北長太川整備事業 事業期間 平成4年度～令和11年度 L=500m 護岸工4,500m ² 橋梁2橋 用地5,000m ² 堰1基 樋門工一式73.38m ・二本木川等その他河川整備事業				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	河川整備に要する経費 ・稲生新川整備事業 護岸工等 L=55m 工事費等 30,000千円 ・北長太川整備事業 護岸工等 L=50m 工事費等 60,000千円 ・二本木川等その他河川整備事業 L=75m 工事費等 21,570千円 ・事務費 1,879千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 30,000千円 (地方債)河川改良事業債 54,000千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 7,000千円 (地方債)一般単独事業債10,100千円	事業費	113,449	
		財源内訳	特定財源	101,100
		一般財源	12,349	
2025年度 (最終予算額)	河川整備に要する経費 ・稲生新川整備事業 護岸工等 L=50m 工事費等 30,000千円 ・北長太川整備事業 護岸工等 L=40m 工事費等 60,000千円 ・二本木川等その他河川整備事業 L=65m 工事費等 21,570千円 ・事務費 1,881千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 30,000千円 (地方債)河川改良事業債 54,000千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 7,000千円 (地方債)一般単独事業債 10,100千円	事業費	113,451	
		財源内訳	特定財源	101,100
		一般財源	12,351	
2026年度 (当初予算額)	河川整備に要する経費 ・稲生新川整備事業 護岸工等 L=40m 工事費等 24,000千円 ・北長太川整備事業 護岸工等 L=40m 工事費等 51,000千円 ・二本木川等その他河川整備事業 L=60m 工事費等 24,570千円 ・事務費 1,775千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 25,000千円 (地方債)河川改良事業債 45,000千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 10,000千円 (地方債)一般単独事業債 10,100千円	事業費	101,345	
		財源内訳	特定財源	90,100
		一般財源	11,245	
2027年度 (計画額)	河川整備に要する経費 ・稲生新川整備事業 護岸工等 L=40m 工事費等 24,000千円 ・北長太川整備事業 護岸工等 L=40m 工事費等 51,000千円 ・二本木川等その他河川整備事業 L=60m 工事費等 24,570千円 ・事務費 1,775千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 25,000千円 (地方債)河川改良事業債 45,000千円 (地方債)緊急自然災害防止対策事業債 10,000千円 (地方債)一般単独事業債 10,100千円	事業費	101,345	
		財源内訳	特定財源	90,100
		一般財源	11,245	

活動指標	整備延長	単位	m	事業費合計	429,590	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		
①見込値	180	155	140	140	財源内訳	
②実績値	76.4				特定財源	382,400
割合(②÷①)	42%				一般財源	47,190

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34502	基本施策 番号	345	部局名	土木部
				所属名	河川雨水対策課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	治水・浸水対策施設の整備と維持管理

事業名	水路整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	水路の整備を行い、浸水被害の軽減を図る。				
事業概要	水路整備を行い流下能力の向上を図る。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	水路整備に要する経費 ・国府北一色排水路外3箇所整備 L=320m 工事費等 30,400千円 ・事務費 2,301千円 【特財】(地方債)一般単独事業債22,800千円	事業費	32,701	
		財源内訳	特定財源	22,800
			一般財源	9,901
2025年度 (最終予算額)	水路整備に要する経費 ・国府北一色排水路等整備事業 L=327m 工事費 30,400千円 ・事務費 2,266千円	事業費	32,666	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	32,666
2026年度 (当初予算額)	水路整備に要する経費 ・国府北一色排水路等整備事業 L=290m 工事費 30,400千円 ・事務費 2,297千円	事業費	32,697	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	32,697
2027年度 (計画額)	水路整備に要する経費 ・国府北一色排水路等整備事業 L=290m 工事費 30,400千円 ・事務費 2,297千円	事業費	32,697	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	32,697

活動指標	整備延長	単位	m	事業費合計	130,761
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	320	327	290	290	財源内訳 特定財源 22,800 一般財源 107,961
②実績値	156.1				
割合(②÷①)	49%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34503	基本施策 番号	345	部局名	土木部
				所属名	河川雨水対策課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	治水・浸水対策施設の整備と維持管理

事業名	排水機場等整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	一般会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				
事業の目的	排水機場の整備を行い、浸水被害の軽減を図る。				
事業概要	排水機場整備を行い排水能力の向上を図る。 また、施設更新に合わせて、運転管理負担の軽減を図るため、遠隔監視機能や自動運転化機能を追加する。				

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	排水機場整備に要する経費 ・白子第2排水機場外5排水機場遠隔制御整備事業 委託料 12,000千円 ・白子第2排水機場2号ポンプ分解整備工事外3施設整備 工事費等 26,000千円	事業費	38,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	38,000
2025年度 (最終予算額)	排水機場整備に要する経費 ・排水機場遠隔監視設備子局改良業務委託 委託料 12,000千円 ・白子第2排水機場2号ポンプ分解整備工事外2施設整備 工事費等 26,000千円	事業費	38,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	38,000
2026年度 (当初予算額)	排水機場整備に要する経費 ・白子第二排水機場外遠隔制御整備業務委託 委託料 26,000千円 ・長太栄町五丁目調整池外遠方監視施設設備整備業務委託 委託料 2,000千円 ・白子第二排水機場操作盤改良工事外4施設整備 工事費等 29,000千円	事業費	57,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	57,000
2027年度 (計画額)	排水機場整備に要する経費 ・錠ノ口排水機場外5排水機場遠隔制御整備事業 委託料 12,000千円 ・白子第二排水機場減速機整備工事外2施設整備 工事費等 48,000千円	事業費	60,000	
		財源内訳	特定財源	0
			一般財源	60,000

活動指標	整備実施箇所	単位	箇所	事業費合計	193,000
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
①見込値	10	10	11	9	財源内訳 特定財源 0 一般財源 193,000
②実績値	10				
割合(②÷①)	100%				

2026年度版 実行計画書

実行計画 番号	34505	基本施策 番号	345	部局名	土木部
				所属名	河川雨水対策課

ビジョン	生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち
みんなの目標	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
基本施策	治水・浸水対策施設の整備と維持管理

事業名	公共下水道(雨水)施設整備事業				
事業計画期間	事業開始	2024年4月	～	事業終了	2028年3月
会計区分	下水道事業会計		新規・継続区分	継続	
事業分類	2 インフラ施設等整備事業				

事業の目的	公共下水道(雨水)施設整備を行い、浸水被害の軽減を図る。
-------	------------------------------

事業概要	公共下水道(雨水)施設整備を行い、内水排除能力の向上を図る。
	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢排水区雨水幹線整備事業 ・一ノ宮中央第2排水区雨水支線整備事業 ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 ・江島雨水ポンプ場長寿命化事業

年度	事業説明	(千円)		
2024年度 (最終予算額)	公共下水道(雨水)施設整備に要する経費 ・金沢排水区雨水幹線整備工事外 L=800m ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 ・江島雨水ポンプ場長寿命化事業 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 405,000千円 (地方債)公共下水道事業債 440,000千円	事業費	926,807	
		財源内訳	特定財源	845,000
			一般財源	81,807
2025年度 (最終予算額)	公共下水道(雨水)施設整備に要する経費 ・金沢排水区雨水幹線整備工事外 L=770m ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 ・江島雨水ポンプ場長寿命化事業 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 542,500千円 (地方債)公共下水道事業債 595,300千円	事業費	1,227,745	
		財源内訳	特定財源	1,137,800
			一般財源	89,945
2026年度 (当初予算額)	公共下水道(雨水)施設整備に要する経費 ・金沢排水区雨水幹線整備工事外 L=600m ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 ・江島雨水ポンプ場長寿命化事業 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 510,000千円 (地方債)公共下水道事業債 554,600千円	事業費	1,171,418	
		財源内訳	特定財源	1,064,600
			一般財源	106,818
2027年度 (計画額)	公共下水道(雨水)施設整備に要する経費 ・金沢排水区雨水幹線整備工事外 L=500m ・安塚南部第1排水区安塚雨水調整池整備事業 ・江島雨水ポンプ場長寿命化事業 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 600,000千円 (地方債)公共下水道事業債 540,000千円	事業費	1,200,000	
		財源内訳	特定財源	1,140,000
			一般財源	60,000

活動指標	整備延長	単位	m	事業費合計	4,525,970	
年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	財源内訳	
①見込値	800	770	600	500		特定財源
②実績値	767.3				一般財源	338,570
割合(②÷①)	96%					